

「全力」でやりきった運動会

5月20日(土)、5月8日以降、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられたことを受け、3年ぶりに参観者の人数制限などを設けず開催することができました。5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられましたが、いきなり全てをコロナ前に戻すことはできません。今年も、応援は応援団以外の団員は声を上げることはできませんが、動きをそろえる練習をしてきました。

当日は、前日の雨天と打って変わって快晴の空の下、「『絆』～全力・団結・富岡小生～」をスローガンに、力強い選手宣誓で運動会の幕が開きました。



どの種目でも、“最後まであきらめない姿” “自分が出せる精一杯の声で仲間のがんばりを応援する姿” “仲間のがんばりを一緒に喜ぶ姿” など、「運動会をみんなで成功させよう！」と「全力」で活動する姿が見られました。また、おうちの方達の歓声や拍手が、子ども達のがんばりをより一層、盛り上げてくださっていました。

勝負事に勝ち負けはつきものですが、この運動会当日を迎えるまで

に、5・6年生は係の仕事を受け持ち、責任をもってやり遂げるために準備をしてきました。当日も同じ係の仲間同士、声をかけ合いながらきばきと動き進める姿に成長を感じると共に、今後は楽しみにになりました。

～1年生と仲よくなる会～

4月26日(水)に、1年生と6年生で「1年生と仲よくなる会」を行いました。コロナ前は全学年が体育館に集まって実施していた会ですが、感染症対策のため、ここ数年は1年生と6年生のみで実施しています。6年生にとってこの会は、今年度に入って初めて企画・運営します。新しく富岡小の仲間入りをした1年生に楽しんでもらえるよう、学校生活に関するクイズを出題したり、じゃんけん列車で楽しんだりして過ごしました。



最後には、6年生から手作りのメッセージ入りメダルを1年生一人一人の首にかけながら、学校生活の楽しさを伝える姿に、最上級生としての優しさと頼もしさが見られる素敵な会となりました。